

# 精神障害者とその家族の生活実態調査結果報告書

NPO法人 横浜市精神障害者家族連合会

理事長 石井 紀男

## 1. 調査の概要

**調査目的** 精神障害者を抱える家族は、経済的、精神的に多くの困難に直面しています。高齢化により、収入が減少する一方、生活費、健康保険料、介護保険料、その上に医療費の負担は年々増加しています。さらに、精神障害者への対応や社会的偏見にも苦しめられています。  
これらの実態を明確にするとともに今後の要望活動に活用することを目的とします。

**調査対象** 浜家連加入の家族会会員

**調査期間** 2011年5月14日から2011年6月30日

**調査方法** 期間内に開催された例会での手渡し、一部郵送による。

## 2. アンケート回収状況

**対象者** 家族会会員 総数 984名（平成23年4月1日現在浜家連会員数）

**提出者** 489名（回収率49.7%）

## 3. アンケート結果

アンケートの回収結果から、回答数の多かった上位2項目について下表にまとめた。  
また回答の詳細を別紙にグラフにまとめた。

家族実態調査の回答数上位2項目一覧表

設問項目	回答項目	回答数	率 (%)	回答項目	回答数	率 (%)
<b>質問1 あなた（回答者）について</b>						
あなたの年齢	70代	192	39.3	60代	178	36.6
あなたの収入源	年金	401	74.0	給料	68	12.5
当事者はあなたから見て	子供	447	92.9	配偶者	13	2.7
当事者との生活は	同居	390	81.8	別居	86	18.0
<b>質問2 当事者について</b>						
性別	男性	324	65.1	女性	174	34.9
年齢	40代	195	38.8	30代	165	32.9
発病は何年前からですか	10年～20年	185	38.3	20年以上	168	34.8

病名は	統合失調症	442	86.0	そううつ病	21	4.1
日中の過ごし方	自宅にいる	225	40.3	作業所へ行く	103	18.5
福祉手帳を持っていますか	持っている	403	85.4	持っていない	69	14.6
障害年金を受給していますか	受給している	380	80.3	受給していない	93	19.7
障害年金の等級は	2級	275	67.1	1級	83	20.2
過去に入院歴は	ある	367	77.3	ない	108	22.7
入院回数は	1回	130	34.3	2回	85	22.4
現在の治療状況	通院している	394	86.2	入院中	43	9.4
<b>質問3 入院中の人に聞く</b>						
病院はどこ	横浜市内	45	83.3	横浜市外神奈川県	9	16.7
入院費の費目区分	国民保健	38	70.4	被用者保険	7	13.0
入院費の自己負担額（月平均）	5万円～10万円	21	45.7	5万円以下	11	45.7
日用品（公益費を含む）（月平均）	1万円～2万円	26	53.1	1万円以下	12	24.5
入院援護金をもらっていますか	もらっている	19	38.8	もらっていない	30	61.2
<b>質問4 通院中の人に聞く</b>						
通院中の医療機関	精神科病院	211	52.2	精神科診療所（クリニック）	117	29.0
医療機関はどこ	横浜市内	302	74.4	横浜市外神奈川県	62	15.3
通院間隔は	月1回	204	51.0	隔週1回	146	36.5
自立支援の活用は	受給している	328	87.0	受給していない	44	11.7
更新時の医師意見書料は	4千円～5千円	92	27.2	2千円～3千円	87	25.7
1ヶ月の通院費（交通費は除く）	2千円～3千円	103	27.7	1千円～2千円	90	23.9
<b>質問5 すべての人に聞く（複数回答）</b> ※率は提出数から算出した。						
どんな制度を利用していますか	障害年金	334	68.3	福祉バス	231	47.2
1年間に精神科以外の診療科に受診した	ある	356	76.6	ない	106	22.8
それは何科ですか	歯科	233	45.6	内科	186	38.0
どんな施設を利用していますか	利用しない	133	27.2	地域活動支援センター（作業所）	113	23.1

#### 4. アンケート結果から見えてくるもの

- 1) 親の世代は70才代で、発病後の男性を20年以上自宅にいる子どもと一緒に年金で生活している。
- 2) 障害年金は2級の人が多く、本人は自宅にいるが、通院は月一回医療機関に通っている。
- 3) 単科の精神病院に通院のために福祉パスを使い、精神科以外にも歯科又は内科に通っている。
- 4) 入院中の人は入院援護金を受給していない人が多く、入院期間等にも問題があると想像するが、詳細は不明である。  
今回の調査で医療費の自己負担は10万円以下が多く長い年月にわたり医療費の負担が重くなっていることが見える。
- 5) 制度の利用は障害年金をはじめ、各種制度を利用できるものは利用している。
- 6) 今回の結果を見ると、今後の提言に役立つものがはっきりしてきた。
- 7) この他に自由意見の記載にもかなり具体的な意見が書かれている。